

2025.10月

銀の汗 Again

A面

野菊野団地



パディ体制



千葉県松戸市の野菊野団地は、746戸の大規模な団地で1～6号棟迄配置されていますが、この度1:2号棟の約2,000㎡を9/1・2(2号棟) 9/8・9(1号棟)の4日間でUNマシンで施工。

4～5年前に5・6号棟もUNマシンで施工した実績あり懐かしい現場でした。

今年の夏は、暑さが強烈、労働安全衛生法の改正で31度以上の野外作業連続4時間の場合は2名体制での指針が発表されました。
UNチームも、その指針にならない7月より4時間以上かかる現場はパディ体制(2名体制)でUN施工を行うスケジュールを組みました。



ドラムの移動を一人が行い、その間他のOPが循環を行うなど、OPの体の負担も軽減され、なによりも熱中症対策として有効な手段だと感じます。

7月よりUN繁忙期に入り、今まで「**熱中症対策に、短時間施工のUN**」と、PRしてきた成果が表れ、ここ数年は7月からずっと繁忙期の様相になっています。
「早くて助かったよ」とトランシーバーを返却していただく時に言われますが、それでも、いくら在来工法より早くても屋上に3～4時間いらっしゃる職人さんは、本当に大変ですお互い赤銅色に日焼けした顔で、また宜しくお願いしますと言葉を交わしますが、もう少し涼しくなってほしいと施工後の車でクーラー全開で帰路に向かいました。

第100回ギフトショー



洗濯ハンガー



2025秋9月3日～5日
日本最大のギフトショーが東京ビックサイトにて開催

2025.7.19TV放映
サタデープラスひたすら試してランキングで第2位になった、イメージクラフト社の「いちどにありがとう32」洗濯ハンガーの出展がありました。
日本のものづくりの凄さは、もうこれ以上改良の必要性は無いのではと思う商品を、更なる高みへ改善、改良し、感動を与える事が出来るところがスバラシイ。
この洗濯ハンガーは、取り込むときに一気に外せる機能が工夫されています。よくこんなところに工夫する知恵が回ると、なるほど便利でその努力に感動・感心するのです！





研修会前日、研修スペース作り



当日朝資材搬入



研修会セッティング



架台設置



第二倉庫手前から15M会場使用



奥にUNマシン



第二倉庫前12台駐車

施工店向けイーテック技術研修会が第二倉庫を活用して行われました。昨今市町村の公的研修会会場の予約を取るのが難しくまた、溶剤使用不可などの制約も増え、会場を探すのに苦労しています。そこで第二倉庫の一部にスペースを作り、研修会へ活用「化研マテリアルは技能工育成にも力を入れている」事が、化研が掲げた使命「日本の街づくりに貢献する」に合致致します。事前準備を行ったOPも、俺たち、なんとなく街づくりに貢献しているんだと・・箒で床をはきました。

廃液反応回収



(2025.9.12回収)

廃液反応を起こして、膨らみ固まり缶になっていました。処分場に持ち込み、超固形という扱いで処理していただく運びとなりましたが**処分費は約2倍以上UP**となります。処分場によっては、取扱い不可となりますので主剤と硬化剤は混ぜない等が、結果コストダウンに繋がります、ご注意の程よろしくお願いいたします。

流量試験



(2025.9.16新木場第二倉庫にて)

開発案件の材料をAGCの技術陣がUNマシンを通して試験を行いました。メーカーの使命は常に開発をかける事です、UNマシンの事も、ご考慮頂き(謝)、UNマシンで流した材料が適正か否か後日、試験体を技術センターで分析します。UNマシン着実に前進しています。

UNマシン.COMサイトが立ちあがりました
ブログ銀の汗にUNの活動状況一部掲載しています 銀の汗バックナンバーも掲載

www.un-machine.com

yahoo検索ワード第1位(ウレタン・省力化など)
UNマシン にて検索

【sweat of silver】

世界陸上2025東京大会が盛大な盛り上がりのもと幕を閉じました。陸上競技も最高にオモシロい。200m準決勝でノア・ライルズ選手は19秒51の異次元の記録を出し、決勝では19秒52で見事、金メダル、400mマイルリレーではボツアナがラスト10mでアメリカを抜き去り見事、金メダル驚いたのは、その後すぐに4名の代表選手が喜びの飲ちゃん走りをした事です。普通アンカーはぶっ倒れているのに、アフリカのボツアナ代表選手はなんと！踊っていたのです。残念ながら日本100メートル決勝リレーは6位で、3走選手が少し足を攣ったそうです。技術ではなく身体の構造が根本的に違うような気がします。人気格闘マンガ板垣恵介作「クラッパー刃牙」の地上最強の生物、範馬勇次郎は生まれた時から強かったそうです。格闘家や武人が幾多の修行を重ね地上最強を目指しても勇次郎には勝てません。その漫画のセリフで、百獣の王ライオンは生まれた時から強いライオンが他の動物に勝つために、走ったり跳んだり訓練(修行)は行わない、そんな意識は微塵もなく強いから強いのだ、意味などないようなセリフがあります。この異次元の強烈な自己愛とエゴイストのセリフの前には人並外れた努力が吹き飛んでしまいます。「男は黙ってサッポロビール」みたいな、「強いから強い」意味のない事を聞くな！ドッカンの前には言葉は無用。オリンピックや世界陸上などの大会には、もともと強いから強いのだと考えるドッカンの輩が世界中から集まります。そこに一般常識を求めてはいけません、徹夜で遊んだ後に世界記録を出すような野獣が、きっと、うようよいるのです。世界大会は動物園です、世界は広い、でもそれよりも広いのは人間の想像力と知恵です。世界大会も自身の脳に記憶し触発も受け、様々な物とごちゃまぜにして、常に新たな想像力生み出していきたい「諸仏智慧、甚深無量」

